

拠点と賑わいのまち部会 平成28年度提案事業(案)

◆事業名

地域のにぎわい創出・活性化に向けた調査・検討

◆事業概要

中央区は、政令市新潟の中心地であり、住む人、訪れる人にとって魅力的でにぎわいあふれるまちであることが望まれている。そのような中、当部会では、未来に備えた地域のにぎわい創出や活性化に向けた調査・検討を平成27年度に引き続き実施する。

平成27年度は、区民20人を対象にグループインタビューを行い、区民の心の内に秘めたイメージを引き出し、部会で検討した10の仮説案を検証し、まとめを行う。

平成28年度は、前年度の仮説案をより具体的にプランニングする一方で、別途区民アンケートを行うなど検討を進め、最終的に5案の未来像を基に公開プレゼンテーションを開催する。

◆平成28年度 主な取組み

○勉強会

- ・テーマに基づき、講師を招いて勉強会を開催(計2回開催予定)
- ・本事業の理解を深めるとともに、事業を推進する上での留意点等を整理する。

○調査・研究

- ・プランニング案に対し、区民向けアンケート調査の実施

○公開フォーラムの開催

- ・プランニング案のイラスト作成
- ・区民を対象にした公開プレゼンテーションを実施し、未来像のグランドデザインについて、自治協議会として5つの提案を披露する。

○事業のアウトプット

- ・2カ年事業のまとめを行い、報告書を作成する。

◆予算額(円)

1,900,000 (H27年度 1,500,000)

人にやさしい暮らしのまち部会 平成28年度提案事業(案)

◆事業名

「誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり」に向けた調査・検討

◆事業概要

誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくりに向け、「地域コミュニティを活性化する方法としての防災活動」について今年度からの2カ年事業として調査・検討を行っている。

平成27年度は、災害時における「自助」をテーマに、「いざ」という時の各家庭での備えについてまとめ、区民への周知を図る。

平成28年度は、これに加え「共助」「公助」をテーマに共助の研究、防災教育の研究を行い、2カ年事業の集大成として「自助」「共助」「公助」のまとめを区民へ発信する。

◆平成28年度 主な取組み

○事例研究

- ・「自主防災活動」や「要援護者支援」などの事例を検討する。
- ・先進地視察などから事例研究や勉強会を行う。

○勉強会

- ・防災教育をテーマに講師を招いて勉強会を開催する。
- ・本事業の理解を深めるとともに、事業を推進する上での留意点等を整理する。

○中央区役所だよりへの防災ワンポイント情報の掲載

- ・防災ワンポイント情報を定期的に中央区役所だよりへ掲載し、区民の防災意識向上を図る。

○事業のアウトプット

- ・2カ年事業のまとめを行い、報告書を作成し、関係者へ配付する。

◆予算額(円)

1,100,000 (H27年度 1,000,000)

水辺とみなとのまち部会 平成28年度提案事業(案)

◆事業名

みなと新潟「北前船物語」

◆事業概要

前期「北前船時代の新しい街並みづくり」の提言に沿い、平成27年度に引き続き、北前船やみなと新潟の歴史・文化に関する取組みを行う。

今年度は、開港5港の150周年事業調査、及び5港以外の港で実施した開港記念事業の調査を行っている。また北前船ゆかりの地である下町地域のコミ協やまちづくり団体との情報交換会を行う。

来年度は、次世代への歴史教育継承の一環として親子で歴史を学ぶ企画を開催する。さらに、歴史的建造物の保存・歴史的町並みの景観保存に関し、関係課を招いての勉強会を行う。また、下町地域のコミ協やまちづくり団体との情報交換を密にし、連携強化を深めるための交流会を開催する。

これら一連の取組みの成果が、2019年に開催予定のみなと新潟開港150年祭に寄与していけるよう努めていく。

◆平成28年度 主な取組み

○親子で学ぶ歴史教育の開催

- ・小、中学生対象に親子でみなと新潟の歴史的文化遺産を巡り、学習する。

○勉強会の実施

- ・歴史的建造物や景観の保全、維持に関する新潟市の取組みについて勉強会を実施する。

○関係団体による交流会の実施

- ・関係団体の全会員による交流会開催。講演、意見交換会など。

○事業のアウトプット

- ・2カ年事業のまとめを行い、報告書を作成する。

◆予算額 (円)

2,000,000 (H27年度 2,500,000)